

## 令和3年度 第1回 分科会（産業医関連）サマリー

- 1 日時・場所 令和3年9月14日（火）19：00～19：50  
ZOOM開催
- 2 出席者 委員5人 病院事務局3人 市5人 受託業者6人

### 3 会議結果

#### (1) 産業医学基礎研修会について

##### ① 令和3年度 産業医研修会開催スケジュール

- |                       |               |
|-----------------------|---------------|
| 前期研修：9月25日（土）26日（日）   | 緊急事態宣言延長により中止 |
| 10月9日（土）10日（日）        | 上記代替日程として開催   |
| 後期・実地研修：10月3日（日）4日（月） | 開催予定          |

##### ② 申込状況

###### [前期研修] 延期連絡前の申込人数

- ・受付完了が45名，うち神栖市在勤医師5名
- ・入金済みが43名，うち神栖市在勤医師4名
- ・キャンセル待ち15名

研修会延期した旨，9月14日（火）に対象者に連絡済み

###### [後期・実地研修] 14日現在の申込状況

- ・受付完了が18名，うち神栖市在勤医師2名
  - ・入金済みが13名，うち神栖市在勤医師0名
- 後期研修のみの参加ですすでに連絡受けた人数3名

##### ③ 実地研修の受け入れ状況について

- ・日本製鉄、信越化学、三菱ケミカル、鹿島石油、JSR、jera は工場見学が受け入れ可能、LSIM, AGC に関しては講義をしていただく予定，花王やタカラスタンダードも実地研修の受け入れに対してコロナ禍が落ち着き次第，前向きに検討

##### ④ 総評

###### [前期研修]

- ・前期研修の代替日程は、研修の都合上、後期研修より早く実施したいという意向と、会場の鹿島セントラルホテルが、10月・11月の土日で空いている日取りが10月9日（土）10日（日）しかなく決定
- ・前期研修に入金済みの方には別日への移行可否の確認，キャンセルされた方に対しては全額返金の連絡，キャンセル待ちの方へはキャンセル者確定次第連絡
- ・延期となった前期研修の救済処置として，11月以降日曜に開催する実地研修の

午後を活用し、4コマ×2回で代替を提案あり

- ・それに対し、前期研修は細かい科目が多く単位の取り漏れの可能性あるため、日程を跨いでの受講の現実性は低い。また、今年度の受入れが多いと来年度の受講率が下がる可能性もあるとの意見

[後期・実地研修]

- ・基本的に工場の受入れが土日は困難のため、10月の後期・実地研修を日・月で設定。神栖市の業務内容認知に向け、指向的に月曜日の実地研修を入れ込んだ
- ・神栖市での医師獲得が目標のため、より集客するには土日開催が最良案である
- ・平日の勤務を休むのは困難である。月曜にしたために参加できなかった先生へのフォロー案が必要である

## (2) 産業医実務能力養成プログラムについて

### ① プログラム改定にむけた立案・要望

- ・今後の更なる周知に向け、昨年作成した冊子を今年度改定予定。単位数の比較チャートの精査や土日開催を売りにしたい
- ・上記はきらっせプロジェクトのホームページ上でも周知を促したい
- ・10月開催予定のレジナビ Fair 東京で制度の周知を図りたい。ただしコロナの影響もあり、東京開催可否は9月17日決定。開催の場合は神栖市の3施設（神栖済生会病院・白十字総合病院・鹿嶋ハートクリニックの医師に参加依頼を予定

### ② 広報戦略

- ・様々なプログラムに参加できるよう対応を協議する。週3になれば社会医学プログラムや産業医の専門医・指導医資格取得できる。受け入れ企業も増やす予定
- ・現時点での当プログラムの更なる周知に向けての広報戦略として、パンフレット掲載・レジナビ Fair を活用。パンフレットに関しては、医科大学へ送付する予定
- ・今後は、きらっせプロジェクトのホームページで産業医研修を申込み過程に、(2) 産業医実務能力養成プログラムの募集案内を導入することも可能。10月発行のドクターズマガジンに8千部のチラシを同梱。WEB上での広報として、「産業医」の検索で上部に表示されるキーワードリスティング広告の運用も可能。

## (3) その他

- ・どの診療科の先生が不足しているのか精査し、診療科毎に優遇処置を変えることや、産業医研修会で昼休みに流す映像をアピールタイムとして使用することも考慮。ターゲットとなる診療科の優遇については今後話し合いが必要である。